

「ライオンに追われているウサギが肉離れをするでしょうか？」

サッカーの日本代表チームは、ハリルホジッチ新監督のもと素晴らしいスタートを切りました。この言葉は、元代表監督であるイビチャ・オシム氏の言葉です。ライオンに追われているウサギがどのような状況かは、みなさんにも理解できると思います。生きるか死ぬかという大切な時に肉離れを起こしてしまうことは、致命的なことです。

人は、ここぞという時のために日々努力を続けています。みなさんにもこれから一年間「ここぞ」という場面が何度か訪れると思います。その時に肉離れを起こさず、持っている力をすべて出せるようにするためには、「日頃が大切」です。今日はその第一歩です。

こんな話をしようと準備をしていましたが、みなさんはすでに日頃が大切であることを十分自覚していることに気が付きました。

先週の土曜日に「中国地区のブラック・アンド・ホワイトショウ」に参加する牛のスープスパと動物科学科の3年生を見送りに学校に来ました。スープスパの見事な体型は、みなさんの日ごろの世話の賜物だろうと思います。

そのあと体育館を覗きに行きましたが、体育館の入り口に整然と並べられた下足、靴箱にきれいに入れられている体育館シューズには驚きました。みなさんがいかに日頃を大切に、凡事を徹底しているかがよくわかりました。すばらしい！

また、本日の体育館への集合状況も驚くほど整然としており、感心をしました。これからも是非、この気持ちを忘れずに頑張ってもらいたいと思います。

私たちがみなさんのために、日頃を大切に「汗をかこう」と思っています。「ともに汗をかき、ともに涙し、ともに感動できる」、そんな学校にしたいと考えています。一緒に頑張りましょう。